

令和元年北秋田市議会 6 月定例会行政報告

北秋田市議会 6 月定例会が開催されるにあたり、3 月 14 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

令和元年度職員採用試験は、大学卒業程度一般行政、建築士、土木技師について、5 月 22 日から 6 月 26 日まで受験申込みを受け付けし、第 1 次試験は 7 月 28 日に北秋田市役所本庁舎で実施します。

6 月 6 日から草花を育てる活動を通して豊かな人権感覚を育むことを目的とする「人権の花運動」が行われ、小学校 6 校、中学校 1 校で実施しております。

5 月 24 日、大規模地震発生を想定した「県民防災の日」訓練が行われました。今年度は、北秋田市文化会館における防災意識の高揚及び速やかな避難誘導、各機関との連携と迅速に対応するための技術向上を図ることを目的とした訓練を実施しました。

<総合政策課関係>

4 月 1 日、移住者や地域おこし協力隊、移住サポーターなどで構成する北秋田移住定住ネットワークススムの主催による「第 5 回全体会議」が市民ふれあいプラザコムコムで開催され、前年度の移住者数及び移住体験事業を振り返り、更なる移住者の増加に向けた今年度の事業活動について、活発に意見が交わされました。

4 月 24 日、市民ふれあいプラザコムコムにおいて、ふるさと納税事業者向け説明会を開催し、市内約 20 事業所参加のもと、制度改正の内容及び市の支援等について説明を行い、同制度の利用拡大を呼びかけました。引き続き、市ふるさと大使「ハローキティ」のデザインを活用する商品化契約について、新商品開発も視野に説明を行い、個別相談会も併せて実施しました。

4 月 28 日、第 4 回移住者交流会が 3 世帯 13 人の参加により、北緯 40 度カントリーパークで開催され、好天のもと満開の桜を鑑賞しながら終始和やかな雰囲気的交流し、北秋田市の春のひと時を満喫しました。

5月7日、地域おこし協力隊で移住コーディネーターの米倉隊員に任期最後となる3期目の委嘱状を交付しました。移住相談や移住体験の案内、フェイスブック・ホームページを活用した市の魅力発信を行ってきた米倉隊員は、「これまで地域・県の方々などたくさんの人たちに協力してもらい活動してきた。任期が終わっても市の関係人口を増やすような活動を続けていくため、その基盤をしっかりさせるような一年にしていきたい」と活動に対する決意を述べました。

5月17日、令和元年度大館能代空港利用促進協議会総会が開催され、前年度事業報告及び決算報告、令和元年度事業計画及び予算案など全議案が承認されました。

5月18日、森吉山ダム四季美湖畔様田駐車場周辺において、秋田県信用組合と締結している地方創生包括連携協定に基づく植樹事業が行われ、同組合の職員、地元の四季美湖を守る会会員、市職員など約170名参加のもと、オオヤマザクラ40本の苗木を植樹しました。

5月26日、東京都台東区において第33回東京圏あに会総会・懇親会が開催され、約200名参加のもと、33年目の新たな歩みとともに今後の更なる飛躍を誓い合いました。

5月29日、県北秋田地域振興局と北秋田市による意見交換会が開催され、県及び市双方の本年度事業計画等について意見を交わし、北秋田地域の発展に向けて連携していくことを確認しました。

5月31日から6月1日の日程で、東京都移住・交流情報ガーデンにおいて、能代市・大館市・鹿角市・小坂町・北秋田市の県北5市町合同による「第7回あきた県北合同移住交流フェア」を開催しました。市町毎に設けたブースでは、移住希望者と個別面談を行ったほか、ご当地クイズや地元特産品のPRを通じて、本市のみならず秋田県北地域の暮らしを知っていただくことにより、移住への意識づけにつながるものとなりました。

<内陸線再生支援室関係>

秋田内陸縦貫鉄道の平成30年度の乗車人数については、前年度と比較して定期利用者は減少したものの、外国人観光客を含む定期外利用者が増加しております。また、収支については、経常損失2億円以内とする目標を達成する見込みとなっております。

阿仁合駅舎2階の改修については、3月中に「北秋田森吉山ウエルカムステーション」としての改修工事が完成し、4月19日に駅舎内においてオープニングセレモニーが開催され、情報発信基地としてスタートしました。

4月19日に阿仁ふるさと文化センターを会場に約150名の出席のもと「秋田内陸線全線開業30周年記念式典」が開催され、秋田内陸線を今後も守り抜いていくことを参加者全員が決意を新たに30周年を祝いました。

秋田内陸線の利用促進を目的に開催している「秋田内陸線のりものまつり」については、阿仁庁舎周辺を会場に5月18日、19日の2日間開催され、市内外の家族連れなど約3,300人が会場を訪れ、多彩な乗り物を見て、乗って楽しみました。

財務部

<財政課関係>

平成31年2月1日から平成31年4月30日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500万円以上（消費税含む）		平成31年2月1日～平成31年4月30日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
280MHz デジタル同報無線システム運用・保守・管理業務	H31. 4. 1	8,203	東京テレメッセージ(株)
サンリオキャラクター（ハローキティ）利用契約	H31. 4. 1	6,480	(株)サンリオ
280MHz 防災ラジオ受信機	H31. 4. 22	19,440	東京テレメッセージ(株)
総務部 3件		34,123	
電話機リース（本庁舎 外2施設）	H31. 2. 15	22,680	東日本電信電話(株) 秋田支店
光ファイバ通信網設備保守委託	H31. 4. 1	6,945	東日本電信電話(株) 秋田支店
内部情報系ハード・ソフト保守委託	H31. 4. 1	5,572	(株)アイシーエス 秋田支店
住民情報系システム運用保守委託	H31. 4. 1	16,540	(株)アイシーエス 秋田支店
内部情報系システム使用料	H31. 4. 1	8,710	(株)アイシーエス 秋田支店
住民情報系システム使用料	H31. 4. 1	15,640	(株)アイシーエス 秋田支店
財務部 6件		76,087	
森吉庁舎暖冷房設備更新工事	H31. 4. 25	35,208	秋田土建(株)
北秋田市クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設等に係るモニタリング技術支援業務	H31. 4. 12	5,654	公益社団法人 全国都市清掃会議
市民生活部 2件		40,862	

子育てサポートハウス管理運営業務	H31. 4. 1	16,964	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
生活困窮者自立相談支援事業	H31. 4. 1	9,000	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
生活困窮者家計相談支援事業	H31. 4. 1	5,000	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
北秋田市地域子育て支援センター業務委託	H31. 4. 1	8,000	社会福祉法人 鷹巣地の塩会
北秋田市地域子育て支援センター業務委託	H31. 4. 1	8,000	社会福祉法人 県北報公会 南鷹巣保育園
健康福祉部 5件		46,964	
農業用施設災害復旧工事（栩木沢地区）	H31. 2. 26	6,318	(株)藤島組
産業部 1件		6,318	
道路改良工事（1級市道 阿仁前田 停車場線）	H31. 2. 7	5,098	(有)庄栄組
道路改良工事（その他市道 向様田 女木内線）	H31. 2. 7	6,037	(有)庄栄組
道路維持工事（1級市道 元軌道鷹 巣線ほか）	H31. 3. 22	12,852	(株)芳賀工務店
舗装維持工事（1級市道 銀山水無 線）	H31. 3. 22	5,454	(株)上杉組
舗装維持工事（その他市道 平里巻 淵線）	H31. 3. 22	5,843	(有)米広組
舗装維持工事（1級市道 米内沢駅 前通線）	H31. 3. 22	7,258	秋田土建(株)
道路災害復旧工事（その他市道 三 枚向林線）	H31. 3. 27	11,092	古河林業緑化(株)
道路災害復旧工事（その他市道 東 ノ又線）	H31. 3. 27	10,476	池田建設(株)
道路災害復旧工事（その他市道 東 ノ又線）	H31. 3. 27	29,376	奥山建設(株)
道路災害復旧工事（1級市道 ブナ 森線）	H31. 3. 27	11,340	(株)上杉組
浄化センター維持管理業務委託	H31. 4. 1	5,184	山岡工業(株)
阿仁地区小型合併浄化槽維持管理業 務委託	H31. 4. 1	15,677	(有)鷹阿二清掃興業

浄化センター維持管理業務委託	H31. 4. 22	76,680	山岡工業(株)
森吉地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託	H31. 4. 23	5,481	(株)二幸協同黄金社
合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託 (I型)	H31. 4. 23	5,573	(有)宗和
合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託 (III型)	H31. 4. 23	6,710	(有)宗和
舗装維持工事 (1級市道 李岱羽根山線ほか)	H31. 4. 25	25,326	(株)佐藤庫組
道路改良工事 (その他市道 大町～伊勢町線)	H31. 4. 25	19,278	(株)大川建設
中央公園管理委託	H31. 4. 25	7,700	かつら造園建設(株)
ダンプトラック (道路維持作業車)	H31. 4. 25	7,700	幸和機械(株) 鷹巣営業所
中央公園休憩所建築工事	H31. 4. 26	23,220	(有)堀内工務店
建設部 21件		303,355	
消防本部消防救急デジタル無線設備保守業務	H31. 4. 1	10,175	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
消防本部高機能指令センター設備保守業務	H31. 4. 1	7,062	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
消防本部 2件		17,237	
北秋田市放課後児童クラブ運営管理業務	H31. 4. 1	44,387	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
工事監理業務委託 (鷹巣中学校校舎大規模改造工事)	H31. 4. 25	5,665	(有)武石工務店
学校給食配送車	H31. 4. 25	6,380	(株)フジモト
北秋田市文化会館 舞台運営等業務	H31. 4. 26	10,560	北秋田舞台工房 breath 鷹巣営業所
教育委員会 4件		66,992	
合計 44件		591,938	

平成 31 年 4 月 1 日以降の公告案件から、工事、測量・建設コンサルタント業務について、秋田県電子入札システムを利用して入札を開始しました。

市役所本庁舎 1 階フロアの窓口案内表示を更新しました。正面玄関ホールに大型ディスプレイを設置したほか、来庁者が目的の窓口へ容易にたどり着けるよう、ホール左右の柱・壁面に各窓口の色と番号を表示し、各窓口には大型のタワーサインを設置しました。

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画を策定しました。個別施設計画は、北秋田市公共施設等総合管理計画の目標達成に向け、主要な公共建築物の施設ごとの保有の方向性等を示し、より有効的な長寿命化と適正な維持管理を図るとともに、財政負担の軽減及び平準化につながるよう策定したものです。

令和元年度の地籍調査事業については、伊勢町の一部、旭町及び花園町を対象地区として実施します。実施に向けた対象地区住民への説明会を 5 月 23 日から 25 日まで開催しております。

< 税務課関係 >

令和元年度の軽自動車税と純固定資産税の当初調定額及び 4 月末現在における平成 30 年度分の市税等収納状況については、次のとおりとなっております。

また、収納対策として、日中相談に来られない方のための夜間納税相談窓口を 5 月に 2 回開設しました。

区 分	調 定 額		
	令和元年度現年課税分	平成 30 年度現年課税分	前年比
軽 自 動 車 税	93,888,900 円	92,285,100 円	101.74%
純 固 定 資 産 税	1,514,260,700 円	1,532,162,600 円	98.83%

区 分	課税台数と納税義務者数		
	令和元年度現年課税分	平成 30 年度現年課税分	対前年
軽 自 動 車 税	15,776 台	15,951 台	△175 台
純 固 定 資 産 税	16,077 人	16,168 人	△91 人

平成 30 年度分の収納状況（4 月末現在）

税 目		調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収納率 (%)	前年同 (%)
個人市民税	現	1,004,009,800	996,540,287	99.26	99.26
	滞	32,251,701	8,355,575	25.91	29.49

法人市民税	現	183,503,000	182,733,100	99.58	99.33
	滞	4,620,551	540,900	11.71	29.12
純固定資産税	現	1,478,464,100	1,457,952,932	98.61	98.55
	滞	115,708,701	19,551,591	16.90	16.39
交 付 金		84,634,400	84,634,400	100.00	100.00
軽自動車税	現	90,988,700	89,774,700	98.67	98.47
	滞	3,556,206	923,600	25.97	32.82
市たばこ税		201,258,991	201,258,991	100.00	100.00
入 湯 税		3,267,900	3,000,000	91.80	91.93
国民健康保険税	現	575,593,100	549,751,713	95.51	95.63
	滞	110,326,653	21,691,187	19.66	19.48
合 計		3,888,183,803	3,616,708,976	93.02	92.40

市民生活部

<生活課関係>

クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設については、運転が開始されてから一年が経過しましたが、順調に運転が継続されております。

平成30年度の北秋田市のごみの搬入については、総数量が12,678トンとなっております。内訳は、可燃ごみが8,974トンで前年度比0.58%の減少、不燃ごみが472トンで同11.89%の増加、資源ごみ6品目が1,133トンで同4.05%の減少となっております。また、汚泥の搬入も開始され、一年間で2,099トンが搬入されました。

し尿処理施設建設工事については、4月末の進捗率は37.5%となっております。

北秋田市廃棄物不法投棄監視員については、4月10日に監視員24名に対する委嘱状交付式を開催し、委嘱状の交付と平成31年度の活動について確認しました。

春のクリーンアップについては、4月14日に市内全域（阿仁地区は21日）で実施され、約5,400人の市民が参加しました。

交通指導員及び防犯指導員については、委嘱状交付式を4月3日に開催し、交通指導員38名、防犯指導員30名に委嘱状を交付しました。

春の全国交通安全運動が、5月11日から20日までの10日間実施されました。期間の前日には北秋田地区総決起集会在北秋田の杜公園で行われ、交通安全母の会による「交通安全音頭」が披露

されたほか、交通安全メッセージの伝達と交通事故防止に取り組むことを誓いました。5月23日からは北秋田警察署と合同による、市内保育園の散歩コースの安全確認を行っております。

消費者行政については、消費者からの相談や消費者トラブル未然防止等の取り組みを消費生活センターで行っております。また、消費者月間中の5月8日には、鷹巣地区の大型ショッピングセンター2店舗前において、特殊詐欺等の被害に遭わない啓発活動を行うとともに、消費生活センター相談窓口の周知を図るための街頭キャンペーンを実施しました。

市民提案型まちづくり事業については、第1回審査委員会を4月23日に開催し、申請のありました1団体を採択しております。

山岳遭難の発生防止については、5月23日に北秋田市山岳遭難対策会議を開催し、各種関係団体による発生防止策や事故発生時の対応について協議しました。6月1日には、森吉山ダム広報館前において、入山者に対する遭難防止啓発活動を実施することとしております。

<市民課関係>

平成31年4月末現在の住民登録者数は31,856人（内外国人165人）で、その内訳は、男14,925人（同12人）、女16,931人（同153人）、世帯数は14,068世帯（内外国人を含む世帯159世帯）となっております。個人番号カードについては、4月末現在で交付（作成）申請枚数が3,372枚で、申請枚数の人口に占める割合は、10.6%となっております。地方公共団体情報システム機構（J-LIS）から市に順次送付されてきており、4月末現在の交付枚数は2,787枚となっております。また、通知カードについては、受け渡しできずに市が保管している件数は、4月末現在で88件となっております。

即位日等休日法の施行に伴い、4月から5月の大型連休が過去最長の10連休になったことから、市民サービスの向上を目的に5月1日、市役所本庁舎の一部の窓口業務を開設しました。改元初日は「大安」でお日柄も良いことが重なり、9組の婚姻届を受け付けしたほか、ハローキティの撮影用ボードの前では、カップルや親子が新しい時代の思い出を写真に収めていました。

国民健康保険については、平成31年4月末現在の加入世帯数は4,777世帯で、被保険者数は7,049人（内、一般被保険者数7,016人、退職被保険者数33人）で、その内前期高齢者は、4,066人となっております。

後期高齢者医療制度の、平成31年4月末現在の被保険者数は7,889人で、その内若年障害者認定数は209人となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

令和元年度の保育所入所は、4月1日現在、公立保育園 268 名、私立保育園 504 名の合計 772 名となっています。

「ひとり親家庭就学祝金」については、小学校及び中学校への入学時の経済支援として、本年度は小学生 15 人、中学生 23 人の児童生徒に交付いたしました。

<高齢福祉課関係>

高齢者の介護予防と総合相談支援を行う地域包括支援センターについては、7か月の準備期間を経て4月1日、市内3か所に開設しました。これにより、高齢者や家族から寄せられる様々な相談に、きめ細かく対応できる総合相談体制の一層の強化を図るとともに、誰もが住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるよう、地域包括ケアシステムの機能強化に取り組んでまいります。

げんきワールド事業については、令和2年6月末をもって建物賃貸借期間が満了となるため、今年3月、今後の介護予防事業や施設のあり方を協議する「げんきワールド事業検討委員会」を立ち上げました。4回の開催を予定しており、6月末には検討委員会としての方向性を示すこととしております。

<医療健康課関係>

保健事業全般の普及啓発として、「健康ガイド」保存版を市広報4月号と共に毎戸配布しております。

成人健診事業については、各地域巡回型の集団健診が4月15日より始まり、森吉・合川・阿仁地区が終了し、鷹巣地区は6月27日までの予定で行っております。ホリデー健診として各地区休日の健診日を設け実施しております。また、若い世代から健康に関心を持っていただくため、20歳から39歳までの方を対象に心電図検査・貧血検査等も含めた「さわやか健康診査」を実施しているほか、今年度40・50・60歳を迎える方を対象に、特定健診項目に心電図検査・眼底検査・貧血検査を加えて実施しております。

胃がん検診については、4月22日より開始され、森吉・合川・阿仁地区が終了し、鷹巣地区は6月17日までの予定で行っております。今年度50・52・54・56・58歳の胃がん検診対象者へは、胃がん健診無料クーポン券を配布しており、対象者はホリデー健診時に無料でピロリ菌血液検査を追加できることとしております。

大腸がん検診無料クーポン券については50歳から54歳までの方全員に配布しております。

女性の検診（子宮頸がん・超音波検査、乳がん検診、骨粗しょう症検診）については、4月19日から開始され、森吉・合川地区が終了し、阿仁地区は6月3日まで、鷹巣地区は9月10日までの予定で実施しております。

今年度から健康について興味を持っていただき、健（検）診や健康イベントへの参加を促すため、きたあきた健康ポイント事業を行っております。

母子保健事業については、不妊症・不育症治療費助成（幸せファミリーサポート事業）の継続実施のほか、今年度から妊婦健診費用助成に産後1か月健診及び母乳育児相談を加えて費用助成を実施しております。

北秋田市地域医療連携センター運営協議会については、3月16日に市民ふれあいプラザコムコムにおいて、北秋田市民病院循環器内科の佐藤診療部長を講師に北秋田市医療講演会を開催しました。「心臓病の怖イイ話」と題しての講演が行われ、市民、医療介護関係者等約650人が来場し、心臓病の基礎知識や予防方法等について理解を深めました。また、医療や介護に携わる方々の相互の連携を図り、地域の医療・介護・福祉資源等の機能充実や支援体制を包括的・継続的に提供するため「医療・介護資源ガイドブック」を作成し、市内の医療機関・介護・福祉施設115か所へ配布しました。今後も地域の医療・在宅ケアの充実のため、研修会、ワークショップ等を実施してまいります。

<診療所関係>

2月から4月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科1,957人で前年同期対比9人（0.5%）の減、外科2,156人で前年同期対比98人（4.3%）の減、歯科811人で前年同期対比26人（3.3%）の増となっております。合川診療所では1,871人で、前年同期対比138人（6.9%）の減となっております。米内沢診療所では、内科3,305人で前年同期対比86人（2.5%）の減、小児科427人で前年同期対比29人（7.3%）の増、整形外科714人で前年同期対比22人（3.0%）の減、脳血管外科132人で前年同期対比71人（35.0%）の減、心臓血管外科21人で前年同期対比8人（27.6%）の減となっております。

阿仁診療所改築工事については、令和2年4月の供用開始を目指し、計画どおり本体工事を進めております。また、現診療所の解体工事の設計業務に4月26日から着手しております。

産 業 部

<農林課関係>

稲作については、春作業が平年並みに推移し、田植え作業についても、平年並みに最盛期となりました。今後はJ Aを始めとする農業指導関係機関との連携を密にして、水管理等の適正指導を啓発してまいります。

園芸メガ団地整備事業等については、昨年度からの継続1地区と今年度新規に取り組む1地区が事業を実施しております。

今年の牧場運営については、5月2日に41頭が鷹巣牧場に入牧し、夏山冬里方式による低コストで健康な肉用牛の生産に向け、農家の生産活動の維持促進を図り、安定した農業経営の推進に努めてまいります。

土地改良事業関係については、県営のほ場整備事業6地区、用排水施設整備事業1地区、水田畑地化基盤整備事業1地区が実施されております。

融雪による林道の損傷については、地域の管理団体等の協力を得ながら、通行の確保に努めております。

3年目をむかえる大館北秋田地域林業成長産業化協議会については、5月27日に総会を終え、予算、事業計画等が承認されております。

7月7日に北欧の杜公園において開催される「2019 あきた水と森の森林祭」と同日開催される「第12回東北チェンソーアート競技大会」については、関係各機関等と連携しながら準備を進めております。

<商工観光課関係>

特産品事業については、4月26日に森吉山麓村興し会の主催により、北秋田市名物「バター餅」の出来栄を競う「第8回BM-1グランプリ」がクウインス森吉を会場に開催されました。市内13団体と個人からクラシカル部門に5品、アレンジ部門には春をテーマにした作品など19品が出品されました。

4月26日から5月6日まで第68回北秋田市鷹巣中央公園桜まつりが開催され、一部区間で歩行者天国を実施したほか、夜間のライトアップも行なわれました。

くまくま園については、4月27日に開園し5月6日までのゴールデンウィーク期間中10日間で5,914人が来場しました。今年誕生した子熊のお披露目や、ひぐま舎運動場でのエサ隠し体験などを楽しみました。

森吉山山開きについては、5月3日に開催しました。好天にも恵まれ、約100人の参加者が森吉神社を目指して登山し、今年1年の山の安全を祈願しました。

アンテナショップ連携事業については、5月20日、21日に東京都板橋区ハッピーロード大山商店街で春のふるさとイベントが開催され、北秋田市特産品フェアとして特産品販売を行ったほか観光PRを行っております。

建設部

<都市計画課関係>

南鷹巣団地建替事業については第4期目に入り、建設工事の工事請負契約を5月に締結し、9月下旬の完成に向け、建築本体工事（11戸：木造平屋4戸建1棟、木造平屋3戸建1棟、木造平屋2戸建2棟）に着手しております。

また、中央公園休憩所建築工事については、工事請負契約を4月に締結し、8月下旬の完成に向け、建築本体工事に着手しております。

<建設課関係>

平成31年2月1日から平成31年4月30日までの道路関係工事発注及び完成状況は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
平成31年2月1日～平成31年4月30日	
工事名または業務名等	
排水維持工事（1級市道 本城新田目線）	排水維持工事（2級市道 萱草マタ沢線）
舗装維持工事（その他市道 田子ヶ沢～岩谷線）	舗装維持工事（1級市道 米内沢駅前通線）
舗装維持工事（その他市道 平里巻淵線）	舗装維持工事（1級市道 銀山水無線）
舗装維持工事（1級市道 李岱羽根山線ほか）	交通安全施設工事（その他市道 米内沢小学校線）
道路維持工事（1級市道 元軌道鷹巣線）	
道路等維持事業 9件	
道路改良工事（その他市道 向様田女木内線）	道路改良工事（1級市道 阿仁前田停車場線）
道路改良工事（その他市道 大町～伊勢町線）	
道路改良工事 3件	
道路橋（JR跨線橋）定期点検業務委託	
防災・安全交付金事業 1件	
河川維持工事（準用河川 増沢川）	

河川維持工事 1件	
道路災害復旧工事（その他市道 三枚向林線）	道路災害復旧工事（1級市道 ブナ森線）
道路災害復旧工事（その他市道 東ノ又線）①	道路災害復旧工事（その他市道 東ノ又線）②
公共土木施設災害復旧工事 4件	

工事等完成一覧表	
平成31年2月1日～平成31年4月30日	
工事名または業務名等	
交通安全施設工事（2級市道 神成大岱線）	交通安全施設工事（1級市道 李岱川井線）
交通安全施設工事（その他市道 米内沢小学校線）	道路維持工事（1級市道 脇神～舟場線）
道路等維持事業 4件	
道路改良工事（その他市道 北家下～大町線）	道路改良工事（その他市道 向様田女木内線）
道路改良工事（1級市道 阿仁前田停車場線）	
道路改良工事 3件	
トンネル補修工事（雪田沢トンネル）	電力設備支障改修工事及び新設橋詳細設計業務委託（元町跨線橋）
北秋田市橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託	秋田県内陸縦貫鉄道米内沢・桂瀬間石坂跨線橋補修詳細設計業務委託
秋田県内陸縦貫鉄道大野台・合川間相善こ線橋補修詳細設計業務委託	橋梁補修詳細設計業務委託（上杉橋）
橋梁補修詳細設計業務委託（沢口橋）	橋梁補修詳細設計業務委託（木畑沢橋）
橋梁補修詳細設計業務委託（坊山橋）	
防災・安全交付金事業 9件	
橋梁補修工事（坊沢大橋）	
道路・橋梁等防災対策事業 1件	
河川維持工事（準用河川 田沢川）	河川維持工事（準用河川 増沢川）
河川維持工事 2件	
道路災害応急仮工事（1級市道 向田喜鶴線）	道路災害復旧工事（1級市道 向田喜鶴線）
公共土木施設災害復旧工事 2件	
河川災害復旧工事（準用河川 湯車川）	道路災害復旧工事（その他市道 三枚向林線）
道路災害復旧工事（その他市道 雪田下川原線）	
災害復旧工事 3件	

冬期間、通行止めとしていた大印ノロ川線は、5月16日に通行止めを解除しております。

<上下水道課関係>

水道事業については、昨年度からの継続事業であります新鷹巣浄水場建設工事の躯体コンクリート打設を終えており、令和2年4月の本稼働へ向けて順調に推移しております。また、七座浄水場更新工事に伴う旧処理棟解体工事を発注しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区の鷹巣字平崎上岱の一部、脇神字西陣場岱の一部、脇神字高村岱の一部、脇神字米ノ岱の一部、綴子字作坂の一部、綴子字菅ノ沢出口の一部、綴子字久太郎羽立の一部、綴子字佐戸岱の一部、綴子字田中表の一部、綴子字美田古の一部、綴子字田中上の一部16.3haが4月1日に、脇神字川戸沼内悪戸の一部、脇神字平崎川戸沼の一部0.6haが5月1日に、それぞれ供用開始となりました。

鷹巣処理区の供用区域面積は、394.2haとなります。

工事については、鷹巣処理区において坊沢字深閑沢地内で面整備工事1件を発注しております。

また、来年度からの公営企業法適用化（一部適用）に向けて、下水道事業地方公営企業法適用移行支援業務委託及び下水道公営企業会計システム導入支援業務委託の2件を発注しております。

消防本部

<常備消防関係>

平成31年3月から4月までの統計については、住宅火災が全焼1件を含む4件となっております。救急出場件数は243件で急病が165件と最も多く、次いで一般負傷27件となっております。救急救命士の行った医療行為は血管確保が5件、アドレナリン投与1件となっております。三次医療機関などへの転院搬送は37件で、そのうちドクターヘリによる三次医療機関への搬送は6件となっております。救助出場件数については、交通事故の8件となっております。

平成9年に配備された森吉分署と合川分署の消防車を更新いたしました。新消防ポンプ車は2,000ℓの水槽と交通事故の救助事案にも対応可能な重量物排除機材を搭載するとともに冬期間の安全走行を考慮した低床式四輪駆動車（フルタイム）が特徴となっております。

訓練については、5月16日、秋田県消防防災航空隊と北秋田市消防本部救助隊員が安全かつ迅速な災害活動を行うことを目的に、薬師山スキー場を会場に山岳救助を想定した合同訓練を行いました。この訓練には、県防災ヘリ1機と航空隊員5名、消防車両5台と救助隊員22名が参加しております。

「県民防災の日」に因んだ防災訓練については、北秋田市文化会館を主会場に材木町町内会・東仲通町内会と協力し、避難、通報、避難所開設訓練などを実施しております。米内沢診療所では、大規模災害を想定し、多数傷病者の受入や治療などの急性期における院内の対応と災害拠点

病院との連携を確認するための訓練を行っております。また、合川小学校では地震発生時の対応訓練、阿仁地区では下新町自治会と協働して避難所開設訓練などを実施しております。

資格取得については、第 42 回救急救命士国家試験に当消防本部職員 2 名が合格いたしました。今後は、病院実習や各種講習を経て救急救命士として活動する予定となっております。また、消防庁認定の平成 30 年度予防技術者検定試験に 11 名が合格しております。

新入学生・児童生徒がアレルギーを発症した場合に有効なエピネフリン製剤の自己注射の使用方法について、学校職員を対象に講習会を開催しております。

4 月 7 日から 13 日までの春の火災予防運動期間中に、防災ラジオで朝 6 時と夜 8 時の 2 回予防広報を行ったほか、危険物貯蔵施設、工場等の防火査察を実施しております。

<非常備消防関係>

4 月 1 日付けで、新消防団長に戸島丈夫氏（阿仁小様）が就任いたしました。

春の火災予防運動の初日には機械器具の点検、技術の向上を目指し 4 地区で全消防団員による一斉放水訓練が行われております。その後、消防団員が戸別訪問し、火災予防の呼びかけとチラシの配布を行っております。また、北秋田市文化会館において、火災現場で発生する様々な化学現象や安全確保を図るための安全教養研修会が行われております。

教育委員会

<総務課関係>

あきたりフレッシュ学園については、昨年度の学園生は 20 名で開園日数が 204 日、延べ利用者は 891 名でした。卒園した中学 3 年生 6 名のうち 4 名が高校進学、1 名が就農、1 名が来年の高校受験を目指しております。4 月 9 日には、平成 31 年度始業式を行い、15 名（5 月 1 日現在）の学園生に対し学習活動、体験活動を通じて、学校や社会へ 1 日でも早く復帰出来るよう支援を続けてまいります。

教育留学推進事業については、北海道から小学生 1 名、中学生 1 名、東京都から小学生 1 名を合川小学校、合川中学校で受け入れております。

小・中学校の整備については、令和 2 年 4 月の鷹巣中学校と鷹巣南中学校の統合に向けた鷹巣中学校校舎大規模改造工事、令和 3 年 4 月の鷹巣中央小学校と鷹巣南小学校の統合に向けて、現鷹巣南中学校の校舎を改修する設計業務委託、鷹巣小学校の床塗装工事と鷹巣東小学校の屋根防水シート張替え工事を発注しております。

新たな教育委員として 5 月 14 日付けで、佐藤英樹委員が就任しました。5 月 30 日には第 1 回総合教育会議を開催して、令和元年度の主な教育施策等について協議、意見交換を行いました。

<学校教育課関係>

平成 31 年度の小・中学校入学式が 4 月 5 日から 8 日に行われ、小学校 10 校に 154 名、中学校 5 校に 184 名の児童・生徒が入学しました。5 月 1 日現在の児童生徒数は、小学校 1,117 名、中学校 624 名で、合計 1,741 名です。学級数は小学校が 74 学級、中学校が 32 学級です。

市内小・中学校に関する調査研究と教職員の研修を推進する北秋田市教育センターの所員総会が 4 月 25 日に行われ、所員（教職員）215 名により今年度の活動がスタートしました。

各小・中学校の運動会・体育大会は 4 月 28 日を皮切りに、5 月 11 日、12 日、19 日、6 月 1 日に行われ、家族や地域の方々の声援を受けながら、元気いっぱい躍動する子どもたちの姿が見られました。

4 月 18 日には悉皆調査による全国学力・学習状況調査が行われ、小学校 6 年生は国語と算数の 2 教科、中学校 3 年生は国語と数学、英語の 3 教科について問題等に挑みました。

4 月 26 日に鷹巣東小学校で北秋田市初の学校運営協議会が開催され、教育長から委員に任命書を交付した後、校長が学校経営方針の説明などを行いました。今年度は小・中学校合わせて 6 校で学校運営協議会を立ち上げます。

<生涯学習課関係>

地域に根ざした生涯学習活動の拠点として整備してきた栄公民館が完成し、4 月 1 日にオープン記念式典を行いました。

高齢者大学事業は、高鷹大学、合川ことぶき大学、森吉大学、阿仁生き生き大学の入学・開講式を終え、430 人により新年度がスタートしております。

定期講座では、市民ふれあいプラザコムコムと 11 公民館で 36 の定期講座を開設し、市民が交流しながら積極的に学びあえる機会を提供しております。

放課後児童健全育成事業においては、児童の安心・安全な居場所を確保するため、放課後子ども教室と連携を図りながら、市内 10 か所で 579 人の学童保育を実施しております。

4 月 6 日に「第 9 回カムバック縄文サーモン」をジュニアボランティアガイド、地元の方々やボランティア約 20 人の参加で実施し、伊勢堂岱遺跡下の湯車川へサケの稚魚約 2 万匹を放流しました。

伊勢堂岱遺跡は、見学者への安全対策を万全に行い、4 月 20 日に現地公開をしております。

4 月 27 日から 5 月 6 日の大型連休中、伊勢堂岱縄文館には 871 人の来館者があり、ジュニアボランティアが遺跡のガイドを行いました。最終日の 6 日には、伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド 43 人へ今年度の委嘱状を交付しました。7 月 26 日から 4 日間の研修後、8 月 3 日からガイド活動を行います。

今年の 3 月 25 日に県指定文化財の指定を受けた「旧長岐家住宅」の一般公開を 5 月 3 日と 4 日に行い、約 60 人が訪れました。

5月20日に令和元年度における「日本遺産」の認定について文化庁から発表があり、北秋田市が申請しておりました「阿仁マタギ」は、大変残念であります。市としては、「阿仁マタギ」は貴重な文化であり、重要な観光資源として考えていることから引き続き「日本遺産」の認定を目指してまいります。

<スポーツ振興課>

4月20日、陸上競技シーズンの幕開けとなる「第57回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会」が北秋田市役所本庁舎前をスタート・ゴールとするコースで開催されました。当日は、肌寒い天候となりましたが、小学生から一般まで市内外から156人（前年比11人減）が参加し、家族や仲間からの熱い声援を受け健脚を競い合いました。

5月23日、チャレンジデー2019の対戦相手となった愛知県扶桑町の千田勝隆町長と津谷市長がエール交換を行いそれぞれの意気込みを語り合いました。また、7年連続参加の今年度チャレンジデー2019の参加率は62.6%で、前年比0.4%の減でありました。